

自己資本の構成に関する開示事項(2018年12月末単体自己資本比率)

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当四半期末 (2018年 12月末)	前四半期末 (2018年 9月末)
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目			
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	416,779	412,325
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	218,653	218,653
2	うち、利益剰余金の額	199,184	194,729
1c	うち、自己株式の額(△)	1,059	1,057
26	うち、社外流出予定額(△)	-	-
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	-
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	556,060	559,285
	うち、危機対応準備金の額 ※	135,000	135,000
	うち、特別準備金の額	400,811	400,811
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	972,839	971,611
普通株式等Tier1資本に係る調整項目			
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	7,616	7,672
8	うち、のれんに係るものの額	-	-
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	7,616	7,672
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	10	15
12	適格引当金不足額	-	-
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
15	前払年金費用の額	14,680	14,672
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-
27	その他Tier1資本不足額	-	-
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	22,306	22,360
普通株式等Tier1資本			
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	950,532	949,251
その他Tier1資本に係る基礎項目			
30	31a その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-
	31b その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	32 その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-	-
	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	-
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)	-	-

その他Tier1資本に係る調整項目			
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-	-
42	Tier2資本不足額	-	-
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	-	-
その他Tier1資本			
44	その他Tier1資本の額 ((二) - (ホ)) (ヘ)	-	-
Tier1資本			
45	Tier1資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	950,532	949,251
Tier2資本に係る基礎項目			
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000	10,000
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	-
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	4,000	4,000
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	41,270	41,039
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	41,270	41,039
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	-	-
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	55,270	55,039
Tier2資本に係る調整項目			
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	-	-
Tier2資本			
58	Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	55,270	55,039
総自己資本			
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	1,005,802	1,004,290
リスク・アセット			
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	7,567,748	7,510,027
自己資本比率			
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	12.56%	12.63%
62	Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	12.56%	12.63%
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	13.29%	13.37%
調整項目に係る参考事項			
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	9,124	11,474
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	-	-
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	45,548	43,874
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項			
76	一般貸倒引当金の額	41,270	41,039
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	91,656	90,935
78	内部格付手法を採用した場合において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	-	-
資本調達手段に係る経過措置に関する事項			
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	-	-
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	4,000	4,000
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	4,239	4,491

※貸借対照表計上額から2018年6月21日定時株主総会決議に基づく減少予定額15,000百万円を控除しております。